



留学だより NO.2



こんにちは。AFS66期生でポルトガルに留学中の大倉です。
 出発から3週間がたち、生活にも慣れてきました。
 今回の留学だよりでは私のステイ先とファミリー、学校、1日の流れ、そして先日行われたAFSのイベントについて書きます。

<ステイ先について>

カンタニエデ-Cantanhede-

- ・面積：390.88 km²
- ・人口：36595人
- ・人口密度：94人/km²
- ・県：コインブラ県

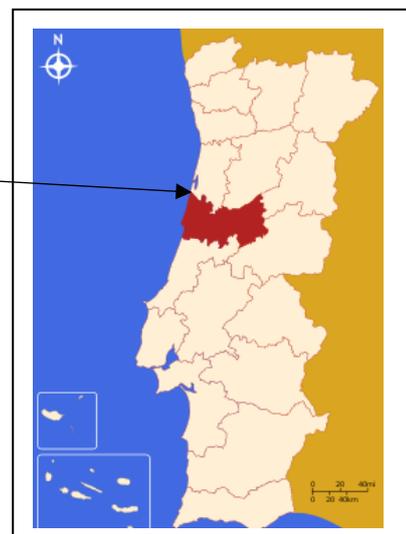
コインブラ県-Coimbra-

- ・県都：コインブラ
- ・面積：3947 km²
- ・人口：441000人

(世界最古の大学の1つであるコインブラ大学があります。)

カンタニエデは小さい街なので歩いてどこへでも行けるらしいです。
 田舎なので空気が澄んでいます。夜にはきれいな星空も見れます。

コインブラ県



<学校について>

私は Escola Secundária Lima-de-Faria, cantanhede という公立の学校に通っています。
 生徒数は約700人らしいです。留学生は私1人のようです。
 学校に部活のようなものは無いので、スポーツをしたい人は学校外のスポーツクラブに通っています。

クラスについて

私のクラスは男子10人、女子14人の計24人です。人数が少ないためクラスメートの名前を覚えるのにあまり苦労しませんでした。

授業について

	月	火	水	木	金
08:30~09:15	物理化学	哲学	ポルトガル語	数学	数学
09:15~10:00					
10:15~11:00	数学	ポルトガル語	生物	体育	生物
11:00~11:45					
11:55~12:40	英語	物理化学		ポルトガル語	哲学
12:40~13:25					
14:25~15:00	/	生物	/	HR	/
15:15~16:00				英語	
16:00~16:45		体育		生物	
16:55~17:40					
17:40~18:25					

時間割はこんな感じです。
 月曜日、水曜日、金曜日は午前中だけです。ポルトガルでは水曜日はどの学校も午前中で学校が終わるらしいです。

授業が少ないように見えますが、午前中だけで45分×6の授業があるので授業時間は日本より長いです。火曜日と木曜日は18:25まで授業があるので、学校だけで1日が終わってしまいます。物理化学、数学、生物、英語は2,3年生で習ったような内容なのでとても簡単です。しかし、哲学はポルトガル語のできない私にとってかなり難しいですが、電子辞書とともに頑張っています。

昼食について

昼食を学校で食べるか、学校外で食べるかは自由です。

学校には食堂とBarがあり、食堂で食べる場合は事前に予約をする必要があります。小石川のランチボックスと同じようなシステムです。1食1.46€(180円ぐらい)でとても安いです。Barでは、いろいろな種類のパンや、飲み物、お菓子が売られています。

学校外で食べる場合は近くのカフェに行ったり、家で食べたりします。

休み時間について

休み時間には学校内を歩き回ったりしています。

あと、休み時間にはみんなパンやヨーグルト、フルーツ、お菓子などを食べています。

<ファミリーについて>

私のホストファミリーは4人と5匹家族で、祖父母、母、12年生のシスター、3匹の猫、2匹の犬です。猫、犬に囲まれて楽しく過ごしています。

<1日の流れ>

6:00頃に起きて7:00頃に朝食を食べ、7:54に家を出て、バスで学校へ行きます。学校から帰ったら宿題をしたり、図書館へ行ったり、犬の散歩をしたり、ホストシスターと遊んだり、スポーツをしたりしています。夕食は20:00頃に食べて、21:30頃に寝ます。

<AFSのイベント>

AFSのイベントでAveiroに行きました。

参加者はコインブラ、アベイロに派遣されている9人(タイ、グリーンランド、ベルギー、イタリア、ボスニアなど様々な国からの派遣生)とそのうちの一人のホストシスターでした。

ビーチに行ったり、アベイロ大学にいたり、脱出ゲームをしたりしました。

とても楽しかったです。



学校



食堂のご飯



ビーチに行ったとき、ホストシスターと



AFSのイベントで
脱出ゲーム後に
とった集合写真

11期生 大倉

03. Oct. 2019